

デフリンピック 岐阜市の高校生スイマーが出場決定！



6月からデフリンピックをPRするキャラバンカーの全国巡回が始まり、全国でより一層の盛り上がり期待される中、嬉しいニュースが届きました。岐阜市在住の高校2年生、串田咲歩選手が水泳競技の女子100m・200m平泳ぎの2種目で日本代表に選出されました。

なんと、デフ水泳の日本記録を保持している串田選手ですが、選考会でのタイムはいかに・・・？デフ水泳のスタートの合図は・・・？普段の練習の様子や、日本代表選考会での泳ぎを取材した動画をYouTubeに公開予定ですのでお楽しみに。

デフリンピック水泳競技は11月20日(木)～25日(火)に東京アクアティクスセンターで行われます。串田選手が出場する女子100m平泳ぎは11月22日、女子200m平泳ぎは11月24日に開催予定です。

防災の日

9月1日は「防災の日」です。

近年の気候変動により夏の豪雨被害が増加しており、雨雲が同じ場所に停滞し大雨を降らす「線状降水帯」も各地で発生しています。この機会にあらためて災害対策を考えてみませんか？

まずはハザードマップで自宅や周辺の災害リスクを知っておきましょう。ハザードマップには、想定される被害規模や避難所の場所など、災害が起こった時に必要になる情報が載っています。最寄りの避難所はどこか、どの道を通れば安全にたどり着けるのか、事前



に家族で話し合っておくと安心です。

気象庁が提供する防災情報サービス「キキクル」では、土砂災害や浸水、洪水などの危険度をリアルタイムで地図に表示します。例えばニュースで「〇〇市に避難指示」といっても、市内全域が同じ状況ではありません。「キキクル」なら雨雲の動きを1時間先まで細かく予測できますので、いま自分がいる場所の危険度を知ることができ、避難のタイミングを判断する強い味方になります。



熱中症予防

熱中症とは、高温多湿な環境下で、発汗による体温調節等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態をさします。屋外だけでなく、室内で何もしていない時でも発症することもあり、場合によっては死亡することもあります。

高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能や、からだの調節機能も低下しているので注意が必要です。子どもは体温の調節能力が十分に発達していないため気を配る必要があります。まわりの方が注意して見守りましょう。

我慢せず適切にエアコンを使って温度調節をする、喉の渇きを感じなくてもこまめに水分補給するなど、熱中症を予防し夏を乗り切りましょう！



HP



公式 LINE



YouTube



Instagram

最近の情報はこちらから！

QRコードを利用すると、情報センターのホームページや各種SNSに簡単にアクセス出来ます。

随時更新していきますので、ぜひチェックしてみてくださいね！



〒500-8384 岐阜県岐阜市藪田南5-14-53

県民ふれあい会館1棟6階

FAX:058-275-6066 TEL:058-213-6786

ホームページ

メールアドレス

指定管理者

<https://www.gifudeafcenter.jp/>

gifudeafcenter@waltz.ocn.ne.jp

一般社団法人岐阜県聴覚障害者協会